

平成29年度地域別事業報告交流会の実施結果

平成30年3月2、9日
第21回臨時総会

開催日及び開催地域・開催場所	参加校		内、教員	出席人数
12月1日 関西・中四国 (関西大学)	9大学	0短期大学	4校	24名
12月4日 九州地域 (福岡大学)	10大学	1短期大学	4校	25名
12月11日 東海地域 (日本福祉大学)	9大学	0短期大学	5校	10名
12月18日 東北地域 (東北学院大学)	5大学	0短期大学	0校	44名
12月19日 北海道地域 (北海学園大学)	4大学	0短期大学	1校	52名
計	37大学	1短期大学	14校	155名

- ※ 37大学1短期大学の内、非加盟校は13大学1短期大学で14名(9%)
- ※ 155名中、教員31名(20%)、職員124名(80%) 類・昨年度より10%減
- ※ アンケート回答者37名(24%) 内、教員11名(30%)、職員26名(70%)

事業活動に対する感想

【教員】

1. 全体の動きとしてどのような方向性をもっているのか知ることができた。もっと全学的に知らせていく必要があると思います。
2. 執行部の方々の熱意は十分感じ取ることができた。根回しを行い参加者を増やしていくべきかと思えます。
3. 非常に多くの事業活動を行っていることが理解できた。大学に持ち帰ってどのように展開すればよいかは少し考える必要があります。
4. 多くの事業をされていることが分かりました。また、参加したいです。
5. これからも教育情報の提供をお願いします。
6. 非常に参考になった。各事業が東京で開催されているが、是非、大阪でも実施を希望します。
7. 高度化する情報教育への対応について幅広い観点から積極的に取り組み、情報教育への重要性を認知させる重要な活動であると感じました。
8. 他分野の情報を聞いてよかった。
9. ICTの効果について詳しく知ることができた。時代に合わせた教育であると考えていましたが、高齢化が進み人材が減少する中でICTを活用することは社会貢献にもつながることに気づかされた。これからの時代はこのような教育法によって自主的に課題に取り組む能力を身につけた人材が増えていくことが期待されると思う。教員がこのようなシステムを運用できるのかが不安で疑問です。

【職員】

1. 大学が直面する様々な問題について数多くの事例等を提供いただき、非常に参考になる活動と思います。
2. 質・量ともに高レベルな活動がなされていると思います。本校も積極的に各活動に参加していきたい。
3. 教育・学修方法の改善に向けた活動、大学連携・産学連携による教育支援等の振興・推進活動、情報環境の整備充実に向けた活動、教職員の職能開発活動の一つ々がかなり重要な事項であり、ICTの現状を知る一助として敬服いたします。
4. かなり実践的かつ先駆的な取り組みをしている団体があることを知り、今後の活動の中で注視していきたいと思えます。今後、研修会等にできるだけ参加させていただきたいと思えます。
5. 幅広く活動されていて、とても勉強になった。特に、情報セキュリティに関して大学は教職員個人に委ねられており、情報資産の定義も大まかな場合が多いと感じている。費用対効果の面からリスクを丁寧に説明していくことも必要と感じました。
6. 様々な講習会等を実施いただき、また、機会を作ってください助かっています。情報部門としては、情報セキュリティの注意喚起など、執行部、CISOに意識を高めて行くような活動をいただけると大変助かります。
7. 協会が行っている目的を改めて認識できた。特に情報環境の整備、教職員の職能開発の活動が重要と考えている。情報環境の経費抑制、情報システム課職員の教育について模索しており、これらについて情報提供いただければありがたい。
8. AI、IoT、ビッグデータなどが教育と深く関わる時代になってきたことで、これからの教育環境の変化について考えるきっかけになりました。
9. 情報教育の今後、将来に向けてモデル作成・検証など積極的な取り組みをされてい

- て感謝いたします。
10. 非常に有意義であった。初めて参加したが幅広い活動に驚いた。今後、より活動を充実させていただきたい。
 - ・ 具体的な例をたくさん聞いて勉強になりました。
 - ・ たくさんの情報に感謝します。
 - ・ いつも大変参考になるものが多く感謝しています。
 - ・ 沢山の話を聞かせていただき参考になりました。
 - ・ とても興味深い活動をされていると思った。機会があれば是非参加させていただきたいと思った。
 - ・ 協会の取り組み、具体的な事例を知ることができて良かった。
 - ・ ICTの現状を理解する貴重な機会でした。
 - ・ 貴重な情報提供ありがとうございます。単独では収集できない情報をこれからも提供願います。
 - ・ 重要な問題を幅広く実施されていることがよくわかりました。今後情報提供をお願いします。
 11. アクティブラーニング、PBL等、これまで一方通行だった授業体系から双方向の体系となるため、教員・学生を含めて求められるスキルは高くなってきていると感じた。協会でも様々なとりくみを行い、その内容報告を受けとても参考になった。民間企業では業績レビューのように通念／半年ごとに目標を立て、スキルアップを図るのでゼミの中でもそのようにしていくと一体感を持って進められるのではないかと思った。
 12. 活動内容について認識することができた。ただ、大学の授業の質向上を目的にしているのか、ツールの活用について取り組んでいるのか不明確と感じた。
 13. 補助金関係の相談について活用させていただこうと思う。

地域別事業活動報告交流会の運営等の要望・感想

【教員】

1. アクティブラーニング実施例などを時間内にするには、医歯系など分野別にやっていただけるとよいかと思えます。
2. 内容は多かったが、とても興味深く聞くことができた。教育をより良くするために多大な努力をされていることが理解できました。
3. 各大学が私情協の会員になっているが、会員以外の大学にもこのような報告会は有用です。
4. 参加するためには土曜日に開催いただけると助かります。

【職員】

1. 協会のコアな話を地域でも伺うことができて感謝します。
2. 年間通してこれだけの運営をされていることに少なからず驚嘆します。主に関東地域による開催なので、学内手続きが予算上難しい場合がありますので、交流会は助かります。
3. もっと地方で企画して欲しい。アクティブラーニングの取り組みをマスコミリリースして欲しいです。他団体とコラボしてPBLなど紹介して欲しいです。
4. 交流会を開く地区をもう少し広げていただきたい。
5. 名古屋で実施していただき大変ありがたい。できれば、もう少し交通の便の良いところで行っていただけるとありがたい。
6. 定期的かつ短い間隔で開催していただければと思います。
7. 東北地域の参加校は少ないが、毎年開催を希望します。
8. eポートフォリオの導入を検討しており、参考になりました。
9. ポートフォリオの情報をIR活動でどのように活用しているか知りたいです。
10. 全体的に早足なので、もう少し時間をとって説明いただきたい。
 - ・ ゆとりを持って実施して欲しい。
 - ・ 途中で休憩の時間があると良かったと思います。
11. 資料を事前にWebからダウンロードできるようにしていただくと、より深く理解できると思う。
12. 事前資料配布のペーパーレス化
13. 内容が多いので大変と思いますが、会場の出席者によるグループワーク等を取りいれられると活性化すると思うのですが。
14. 会場到着に時間がかかった。会場内に案内をおいていただけたらどうでしょうか。